

特集

“やりたいこと” をして生きる!

もり
森林の仕事ガイダンス開催!
林業に就きたい人の総合相談

募集から就農・定着までステージに応じてサポート
地域に根差した
JAならではの新規就農支援



経営者としてののほんの第一歩は ソリマチの農業簿記

独立や新規就農、はじめての経営「ドキドキ、ワクワク」
夢にあふれた担い手のみなさんを、ソリマチは応援しています



経営が見える化し、正しく申告することも
経営者の大切な仕事。ソリマチの農業簿記なら、
はじめての方でも**農業所得専用の決算書**を
かんたんに作成できます。

法令改正時にも迅速対応！**収入保険制度***や**消費税改正**も
ソリマチと一緒にならずとあんしんです。

農業簿記10

※「収入保険制度」とは、政府が平成30年秋からの加入申請受付を予定している新しい保険制度です。
自然災害や価格低下による収益減少を広い品目で補てんされるのが特徴です。



新規就農者の方に農業簿記10を特別価格でご提供！

- キャンペーン期間**:2018年5月1日～2019年3月31日
- 対象者**:①青年等就農計画書を市町村に提出し、認定を受けた「認定新規就農者」であること(認定されてから3年以内)
②農業簿記10の未購入者であること

キャンペーン価格
定価 ~~¥60,000~~

¥30,000

(税抜価格)

**50%
OFF**

キャンペーンについての詳細は、下記お問合せ先までお気軽にご連絡ください

 ソリマチ株式会社 www.sorimachi.co.jp TEL:03-5475-5301 FAX:03-5475-5353

■東京本社 〒141-0022 東京都品川区東五反田3-18-6ソリマチ第8ビル 営業時間 9:00～17:30(土日祝日・および弊社指定日を除く)
□新潟本社 □札幌ソリマチ □盛岡ソリマチ □さいたまソリマチ □名古屋ソリマチ □大阪ソリマチ □広島ソリマチ □熊本ソリマチ

- 02 **林業に就きたい人の総合相談**
森林の仕事ガイダンス 全国森林組合連合会
- 06 **募集から就農・定着までステージに応じてサポート**
地域に根差したJAならではの新規就農支援 全国農業協同組合中央会
- 08 コラム **農園歳時記 第32回 たまには本音で語り合おうよ** 中村 顕治
- 09 特集 **“やりたいこと”をして生きる!**
- 10 農業 **会社員生活から自己責任の農業の世界へ 芽生えた熱い産地への想い、**
大分県豊後大野市 福井 敏之さん
- 12 林業 **自然を相手にした仕事がしたい、国家公務員から林業の世界へ大転身**
島根県川本町 小溝 一平さん **表紙**
- 14 漁業 **未経験ということがむしろ最大の強み あくなき探究心で様々な漁法を実現**
宮崎県宮崎市 森 茂朗さん
- 20 **新規就農に関する Q&A**
- 21 **I・J・U ターン農林漁業就業相談窓口**

広告

- ソリマチ株式会社
- 16 日本農業技術検定
- 18 高知県
和歌山県
公益財団法人 いしかわ農業総合支援機構
- 19 公益財団法人 徳島県水産振興公害対策基金
株式会社 マイナビ
公益社団法人 大分県農業農村振興公社

iju info (イジュウ インフォ)

●配布場所

都道府県農業会議、青年農業者等育成センター、林業労働力確保支援センター、漁業就業者確保育成センター、ハローワーク、ジョブカフェ、農林漁業関係学校、図書館、東京都内の駅の一部など全国4,000カ所

IJU

検索

雑誌オンライン

検索



林業に就きたい人の総合相談 森林の仕事ガイダンス

開催

「林業に興味がある」「森林で働きたい」
そんな希望を持つ全ての人を応援する「森林の仕事ガイダンス」が今年度も開催。
林業の仕事を知りたい、相談をしたいという人はぜひ参加しよう!

「森林の仕事ガイダンス」は、就業斡旋のためのガイダンスではありません。

- 入場無料
- 入退場自由
- 資格不問
- 履歴書不要
- 服装自由

●東京会場

2019年1月26日(土)

11:00~17:00

(最終入場 16:30)

東京国際フォーラム ホールB7



JR有楽町駅より
徒歩1分、JR東京
駅より徒歩5分

●大阪会場

2019年1月19日(土)

11:00~17:00

(最終入場 16:30)

梅田クリスタルホール ホールA

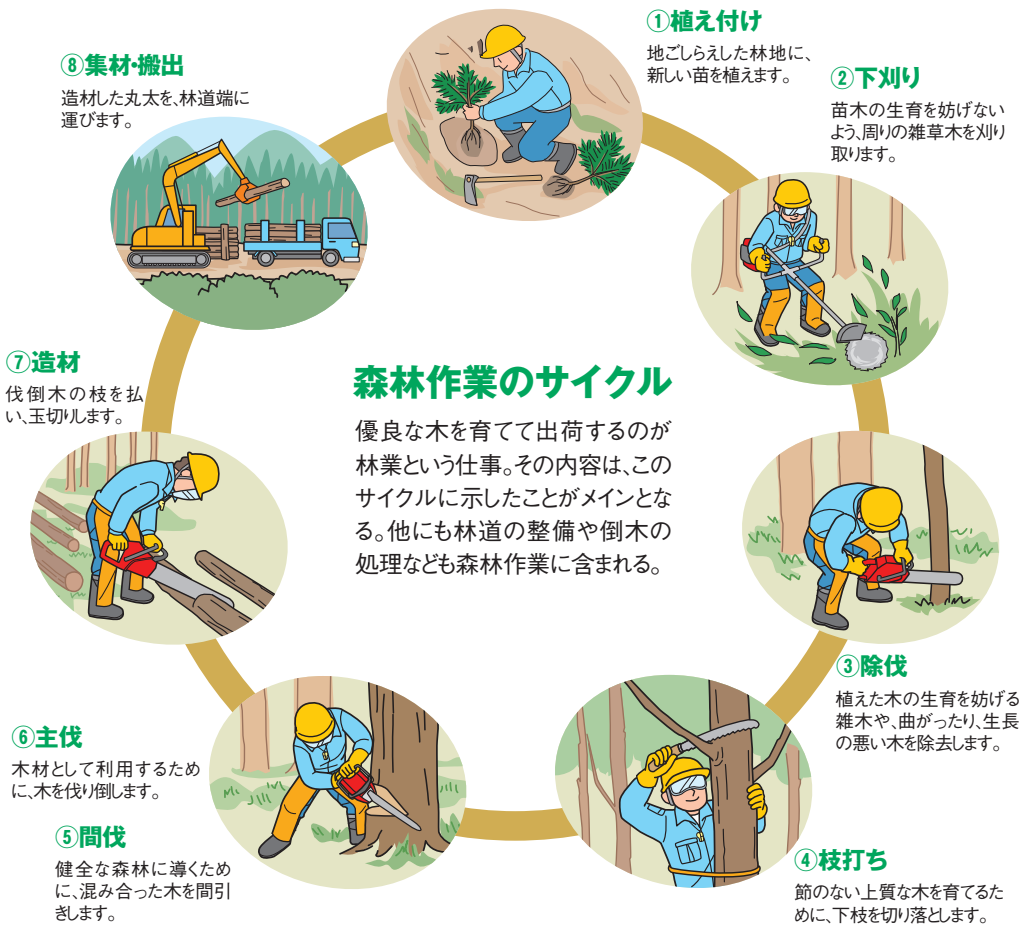


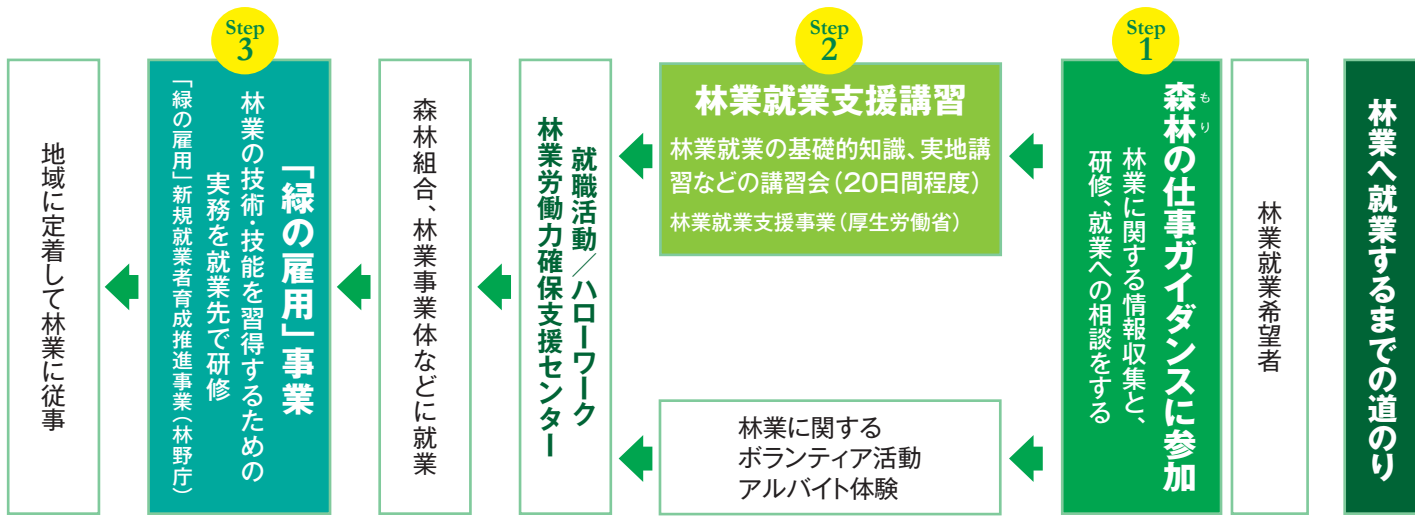
阪急電車「梅田
駅」より徒歩約6
分、地下鉄「梅
田駅」より徒歩約
7分、JR「大阪駅」
より徒歩約10分

Step 1

林業に就きたい全ての人へ
総合的なガイダンスが開催!

林業に関する総合説明会・相談窓口となる「森林の仕事ガイダンス」が、東京・大阪で開催される。「林業ってどんな仕事？」と興味を持ち始めた人から「早く就業したい!」という意欲の強い人まで、林業に関心を持つ全ての人が対象だ。これをきっかけに林業に就いた人も多いので、興味を持ったならまずは会場を訪れてみよう。





森林の仕事ガイダンスの歩き方

ガイダンスでできること①
オリエンテーションコーナーで林業の基礎を知ろう

会場に着いたら、まずはオリエンテーションコーナーで林業の基礎について学ぼう。分かりやすくまとめられた映像で、普段なかなか知ることのできない林業の仕事内容を伝えてくれる。

トークショーで林業就業者の本音を聞こう

森林の仕事ガイダンスでは「緑の研修生」(5ページ参照)のトークショーを開催予定。実際に林業に就いている緑の研修生が、林業の魅力や驚いたことなどを本音で語ってくれるので、大いに参考になるはずだ。




ガイダンスでできること③
3つの相談ブースで疑問を解消しよう

林業に関する基礎知識を学ぶと、参加者の皆さんの境遇によって様々な疑問や課題が思い浮かんでくるはず。そうしたら、その思いを左に紹介する3つの相談ブースにぶつけてみよう。親身になって的確なアドバイスをしてくれるぞ。

都道府県相談ブース
就業したい地域が絞られている人にオススメなのがこのブース。都道府県ごとに設置されており、各地域の林業の特色や求人についての情報提供をしてくれる。移住に関する相談にも応じてくれるので、就業にグッと近づけることができるぞ。

全国森林組合連合会 総合相談ブース
まだまだ林業に関する基本的な疑問が残っているという人はこちらのブース。全国森林組合連合会のスタッフが、林業への就業支援制度など様々な疑問に答えてくれる。




その他こんなコーナーも
森林の道具展示コーナー
安全用品やチェーンソーなどの林業の道具一式を展示している。見ていれば就業後のイメージが湧いてくるぞ。



緑の研修生交流ブース
各県の「緑の研修生」が相談に乗ってくれるのがこのブース。「緑の雇用」の研修を受けての感想や、就業までどんな道すじを辿ったのかななどの体験談は大いに参考になるはず。



Step 2

「林業の仕事に就く第一歩はここから」 「林業就業支援講習」に参加しよう

「林業就業支援講習」は厚生労働省委託事業として全国森林組合連合会が各都道府県にて実施するものです。

原則45歳未満の方を対象に林業の基礎知識、林業体験、職場見学、就業・生活相談を通じて林業への円滑な就業を支援します（なお、この講習は、必ずしも就職を保証するものではありません）。

詳細は左のホームページにアクセス！



チェーンソー講習

林業には欠かせない道具であるチェーンソー。持ち方や刃の角度などの説明を受け、実際に木を切りながら技術を身に付けていく。



実地講習

習得した技術を使い、実際に林内で作業をする。

●詳細はホームページをチェック！ 林業就業支援ナビ

林業就業支援講習や、他の講習、ガイダンスなどの情報はこちらのホームページでチェックしよう。各都道府県の林業イベント情報なども掲載している。

<http://www.nw-mori.or.jp/>



林業就業支援講習

検索

林業就業支援講習「20日間コース」の実習プログラム例

- 林業就業にかかる基本的な知識の講習
- 安全衛生講習
- 刈払機・チェーンソー作業の講習
- 小型車両系建設機械（3t未満）運転業務の講習
- 実地講習
- 林業関係施設見学
- 就業・生活相談



実地講習+資格取得

取得資格：チェーンソー/刈払機/小型車両系建設機械
講習日数：10～20日間



林業体験（資格取得なし）

屋外作業、施設見学、就業・生活相談。
講習日数：4～5日間



相談会

就業・生活相談、施設見学等
講習日数：1日

現場の声

事前に林業を体験することで、スムーズな就職準備ができた！

今年の秋、林業就業支援講習を自分の生まれ育った地元で受講した。私も含め10人程度の受講生がいた。

初めに林業の基本的な知識や安全についての講義を受けた。林業に興味があり、色々と情報収集をしていたが、この講義を受講して、自分で調べるだけではなかなか分からない林業の現状を知ることができた。

刈払機やチェーンソーの講習では、初めは持ち方すらもよく分からなかったが、指導員の方が一つ一つ丁寧に教えてくれたので、基本的な扱い方をしっかりと身に付けることができた。資格も取れたので、就職に向けての自信に繋がった。

山林に出て実際に林業の作業を行う実地講習では、身に付けた知識と技術を用いて、刈払機で雑草を払ったり、チェーンソーで木を切ったりと貴重な体験をすることができた。

林業への就職を考えている方や興味を持っている方は、林業就業支援講習で林業を体験してみるのが良いと思う。就業・生活相談もあるので、就職の準備ができるし、同時に林業という仕事が自分に合うのか事前に確認することもできる。

Step 3

就業後の段階的な育成支援
「緑の雇用」で確実な技術を



「緑の雇用」新規就業者育成推進事業、通称「緑の雇用」とは、林業事業体を通じて林業に就いた人を支援する国の制度のこと。森林組合や林業会社などの林業事業体が新規就業者に研修を行う際、事業体に対して国から補助が出る仕組みになっている。この制度を利用して研修を受ける人を「緑の研修生」という。そのため「緑の研修生」になるには、林業事業体に雇用されていることが必須の条件となる。

「緑の研修生」は、まずは林業作業士（フォレストワーカー）FW研修生として、就業した林業事業体で実地研修（OJT研修）を受ける。また、実地研修と並行して同じ地域の「緑の研修生」が集まる集合研修にも参加し、様々な林業機械の取扱いや安全に関することを学んでいく。1年目、2年目、3年目とプログラム内容が変わっていく。また、5年以上、10年以上のリーダー向けの研修も用意されているなど、就業者のキャリアアップを支援する内容となっている。

●「緑の雇用」事業の体系

研修の種類	集合研修	実地（OJT）研修
トライアル雇用 ：林業就業希望者が、仕事や職場に合っているか試す3ヶ月間の就業。 (本格就業前)		
本格採用前	実施しません	3ヶ月
林業作業士（フォレストワーカー）FW研修 新しく林業の仕事をはじめた方対象。OJT研修や、集合研修を通じて、基本姿勢や基礎力を習得し、一人前の現場技能者になる能力を身につけます。		
FW 1年目	28日程度の座学と実習 林業作業の基本【研修中に取得する安全講習等】 ・刈払機取扱作業 ・伐木等の業務（チェーンソー作業） ・玉掛け技能講習 など	8ヶ月
FW 2年目	29日程度の座学と実習 1年目で学んだ内容の確認・応用【研修中に取得する安全講習等】 ・不整地運搬車運転技能講習 ・荷役運搬機械によるはい作業従事者 ・機械集材装置の運転業務 など	8ヶ月
FW 3年目	21日程度の座学と実習 基礎力の上昇・大型機械を使用した林業作業【研修中に取得する安全講習等】 ・簡易架線集材装置の運転業務 ・伐木等機械の運転業務	8ヶ月
現場管理責任者（フォレストリーダー）FL研修 作業班長候補者など経験を積み職務力がついてきた方対象。判断力・指導力向上、現場作業管理などを学び、現場での管理・責任を担える能力を身につけます。		
就業 5年以上	16日程度の座学と実習【研修中に取得する安全講習等】 ・造林作業の作業指揮者 ・はい作業主任者 ・地山掘削及び土止め支保工作業主任者	実施しません
統括現場管理責任者（フォレストマネージャー）FM研修 複数班の統括など現場全体の管理責任能力を身につけたい方対象。コミュニケーション能力向上、林業の社会的使命、企画・営業・販売などを学び、林業現場の統括管理責任を担える能力を身につけます。		
就業 10年以上	10日程度の座学と実習【研修中に取得する安全講習等】 ・安全衛生推進者養成講習	実施しません

「緑の雇用」総合ウェブサイト
RINGYOU.NET

「緑の雇用」事業の詳しい説明はホームページに掲載中。林業に関する様々な情報や、各都道府県の相談窓口も紹介している。



詳しくはホームページで!

緑の雇用 検索



←第32回世界大会の様子
(撮影・提供：田口 茜)

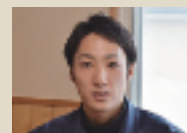
「実際のやってみると教えることは難しいのですが、言葉にして教える難しさを痛感しています。それと自分が理解していないと教えられるので、逆に勉強になることもまだまだ多いです。」と、教えられる側から教える側へ、牽引していく立場としての難しさややりがいを感じている。

さらに、林業は危険できついという印象も変わりつつあるという。「安全意識も高まっていますし、工夫して仕事をしていけば、やった分だけ稼げる仕事でもあります。やりがいのある仕事です。」と林業の魅力を語る。

現場の声

日々スキルを磨き
さらなるステップへ

有限会社 マル先崎 林業



「緑の雇用」FW研修了者 先崎倫正さん

大学卒業後、実家が林業を営んでいたこともあり、「緑の研修生」として3年間学び、現場経験6年目の先崎さん。27歳と現場技能者としてまだ若いながらも2度の日本伐木チャンピオンシップ^{※1}入賞と世界大会を経験。「人生や仕事に大きく影響を与えてくれた大会です。他の選手や林業関係者と交流する機会や技術を学び合える貴重な経験となり、様々な刺激をもらえました。」と、より一層の成長を目指している。

また、先崎さんは「緑の雇用」の研修生に対してチェーンソー技術などを年に数回、講師として指導している。「実際にやってみると教えることは難しいのですが、言葉にして教える難しさを痛感しています。それと自分が理解していないと教えられるので、逆に勉強になることもまだまだ多いです。」と、教えられる側から教える側へ、牽引していく立場としての難しさややりがいを感じている。

※1：林業技術や安全意識向上などを目的として、2年に1度開催されるチェーンソー技術の大会

耕そう、大地と地域のみらい。 JAグループ

募集から就農・定着までステージに応じてサポート 地域に根差した JAならではの**新規就農支援**



JAは新規就農されるみなさんをトータルでサポートします！

JAグループが進める「みんなのよい食プロジェクト」キャラクターの笑味（えみ）ちゃん。 ©みんなのよい食プロジェクト

JA…「農業協同組合」の英語表記「Japan Agricultural Cooperatives」の頭文字を組み合わせたニックネーム。

地域の農家が協力し合い、農産物の販売や資材の共同購入など幅広い活動に取り組むJA（農協）が、各地で新規就農者の育成に力を入れている。

JAの就農支援なら、農業者の組織が農地や資材の確保、栽培技術など生産から販売までトータルで支援・相談にのってくれるとあって、注目が高まっている。就農への熱い思いに応えてくれるJAの取り組みと、努力を重ねて独立就農した先輩たちの声を聞いた。

↓ JA 会津よつば・南郷トマト選果場。光センサーや自動箱詰め機を整備。



会津よつば農業協同組合

〒965-0025 福島県会津若松市扇町35番地1
☎0242-37-2222 <http://aizuyotuba.jp/>

福島県 JA 会津よつば

福島県会津地方全17市町村を管轄するJA会津よつば。豊富な農畜産物の中でも、高い標高と昼夜の寒暖差が生み出す甘さが特徴の「南郷トマト」が有名だ。

「南郷トマト」は南会津町・只見町・下郷町の123戸で構成する「南郷トマト生産組合」により生産される、栽培開始から50年以上の歴史を持つブランド。第44回日本農業賞大賞を受賞するほどの高品質で、平成30年の販売額は10億円に達している。

組合の大きな特徴の1つが新規就農者の多さ。ここ5年で約20組の就農が実現、そのうち約半数が1ターン者で、離農者もない。「南郷トマト」ブランドの発展に、新規就農者が大きく寄与しているのだ。その背景には、JAを含めた地域全体が一体となって取り組む手厚い新規就農支援がある。

JA担当者へのインタビュー



JA会津よつば 平野貴裕さん

南会津には、町全体が一体となって新規就農者を支援する土壌がある。

「南会津にはここ数年途切れることなく新規就農者が移住してきてくださりますが、それは町全体に、就農者を受け入れよう」という雰囲気や伝統としてあるからだと思います。JAや行政はもちろん、地域の農家の皆さんが協力して、就農者のサポートを行っています。」

原則は夫婦など2名以上での就農。研修開始から就農後までのトータルサポートが心強い。

「就農の要件として、夫妻・親族との2名以上での就農を原則としています。1人と2人では作業効率率が段違いだからです。最初の2年間は地域のベテラン農家の下での研修、住宅は町からの支援・斡旋があります。スムーズに独立就農できるよう、農地の確保のための支援も地域一体で行います。独立後も週1〜2回JAや地域農家による巡回指導があるなど、支援は続きます。同年代の農家同士での勉強会の機会も多いです。」

南郷トマトの生産は簡単ではないですが、研修から独立後まで手厚いサポート体制を用意しています。」

11月まで農業・12月から3月は、ノボ！会津でしか得られない自在な生き方も。

「南郷トマトの栽培時期は3月後半から11月中頃まで。周囲にスキー場が多くあるので、冬場はスキー場で働いている農家も多いです。近年では1ターン就農者の約半数が、スキーやスノボに関心があつて移住した方。豊かな自然の中で、仕事と趣味を両立させたいと考える人も多いようです。」

「50年以上続く伝統のある南郷トマトを次世代に繋いでいくためには、積極的に新たな取り組みを行う攻め続ける産地」である必要があります。選果場の機能強化による高品質の維持や、新規就農者への資金・技術・資材等あらゆる面でのサポートを通じて、地域の発展に貢献したいですね。」



↑栽培開始から50年の歴史を持つ「南郷トマト」。

新規就農者への



南会津で就農することを決めたきっかけ・理由を教えてください。

夜遅くまで働く東京での暮らしを変えたいというのがきっかけです。何か自営業を、と考えて農業にたどり着きました。就農フェア等で1年以上かけて情報収集した結果、新規就農者の先輩方が多く定着しているこの土地を選びました。

誰かの指示ではなく、自分自身で責任を持って計画や作業を行うことができる点に惹かれました。自分は福島県内出身なので、「農業をやるなら南郷トマトをやろう」と、南会津での就農を決めました。

農業未経験から就農し、大変だったことは何ですか？

体の動かし方ですかね。最初は張り切り過ぎて、激しく動いて体を痛めてしまうこともありました。農業では体は資本、自身の体と向き合いながら毎日仕事をするを学びました。

体を動かすことや機械を使うのも好きで、何よりやりたい仕事だったから、大変に感じることはあまりありませんでした。先輩方が丁寧に指導してくれ、楽しく研修に取り組みました。

就農を実現して、良かったと感じる瞬間はいつですか？

広い家で子どもと一緒に過ごす時間を楽しめることです。先日は子どもの友人家族10数人とハロウィンパーティーをしました。家探しでは、周囲の方々にとっても助けてもらいました。地域のつながりは本当にありがたいです。

景色がとにかく素晴らしいです。春は新緑、秋は紅葉に囲まれて、毎日少しずつ変わる美しい風景の中で働くことができます。作業が終われば、趣味の車の整備やドライブをして過ごすのが楽しみです。

JAの支援で特に助かったことは何ですか？

融資等の資金面から栽培の技術面まであらゆるサポートをして頂いて、本当に助かります。1年目で収穫が思うようにいかない中でも、販路の確保や技術についてのアドバイスをくださり、農業経験のない私達にとって大きな味方です。

全部ですね！ 就農1年目は週に2回の巡回指導をしていただき、お会いする機会も多いです。少しでもわからないことがあれば、すぐに気軽に相談できる環境にあるので、非常に心強いです。

これから就農を目指す方へのメッセージをお願いします。

情報収集は重要です。どのような農業をしたいのか、目的を決めて、実際にいろいろな場所に行ってみると良いと思います。ただ、いくら情報を集めても、いざ農業を始めてみないとわからないことはたくさんあります。ある程度情報が集まったら、後は移住を決心する思い切りの良さも大切ですかね。

新規就農は、経験が浅いので失敗ももちろんたくさんしますが、それを糧に前向きに取り組めば、本当に楽しい毎日過ごすことができます。興味のある方は、新規就農のイベントや、実際に農家さんの見学に足を運んでみるのをオススメします。

南会津町

坂内伸二さん 43歳
優美さん 47歳

南会津にお子さんと3人で移住し、2年間の研修を経て現在就農1年目。移住する前は、2人とも東京でIT関係の会社に勤めていた。



南会津町

湯田純さん 28歳

福島県内出身、就農1年目。農業の経験はなかったが、3年前に勤めていた会社を辞め、研修に入った。17棟のハウスでトマトを栽培。



JAグループ 新規就農支援

検索



あなたの近くできっと見つかる！ 各JAの新規就農支援

JAグループのホームページでは、全国地図や都道府県名から、各地のJAおよび新規就農支援情報が検索できる。コンテンツは農産物の販売ランキングや研修の種類、募集情報、就農支援策など、役立つ情報が満載だ。気になる地域の情報を集めて、就農への第一歩を踏み出そう。

<https://agri.ja-group.jp/support/start>



↓暖炉を設置した坂内夫妻の住まい。

↑紅葉に囲まれた湯田さんのハウス。





たまには本音で語り合おうよ

中村 顕治



【なかむら・けんじ】昭和22年山口県生まれ。33歳で築50年の農家跡に移住。現在は千葉県八街市在住。典型的な多品種少量栽培を実践。チャボを庭に放飼飼育する。ブログ「食うために生きる一脱サバ百姓日記」<http://blogs.yahoo.co.jp/tamakenjibaba>

僕の太陽光発電への熱はお続く。快晴の日の余剰電気を無駄にしないよう蓄電器を3つ買った。自分が畑仕事をしている間に太陽も発電仕事をせっせとやってくれている。これ、元手はかかるが楽しい知的遊戯である。



僕は面接に合格、五反百姓になった。昭和五十九年春。

三 葉で意思を伝える、表現する。全て文字か声で伝える。他の生物にない人間の高度な能力。大袈裟な書き出しだが、今回考えてみるのは都市から田舎への移住、いわゆる田舎暮らしについて。

茨城と千葉、来春で合計四十年。最初の田舎暮らしは利根川近く。築五十年の家と二百坪の土地が一千万円。十年ローンを組み、果樹を植え、山羊や鶏を飼い、週末は野菜作り。十年ローンゆえ最低十年は暮らすつもりだったと今は考えるが六年半で心変わり。新聞広告で現在の家と畑と山林の物件を知ったのだ。よっしゃ、俺はこれで百姓になる。

業者と売買契約を結んで市の農業委員会に出向く。面接官三人。忘れられない質問が「これまでどんなものを作ってきたか？」野菜の名前を並べ立て、鶏、山羊もいると答える。何でも経験ありが有利だろうと。でも三人の面接官からは微妙な笑い。後で納得。ちよこちよこやるのは所詮アマチュア。昨今の農業参入者は行政や農協の指導で限られた作目に特化した営農が多い。それがまさにプロフェッショナルだ。やたら手を出すのは素人っぽい。でもなんとか僕は面接に合格、五反百姓になった。昭和五十九年春。

今 年の天候はすこかった。雨より猛暑が好きな僕は早い梅雨明けを喜び、気温四十度の中、裸で作業。二時間ごと一しの「飲むヨーグルト」がスリと腹に収まるほど汗をかく。だがキャベツ、白菜などの苗作りで躓く。猛暑の後は一転日照不足。とどめが台風。ハウスはつぶれピーマンやナスが吹き飛ば。でもお天道様を憎んだりしない。ふだんお世話になつてゐるんだもの。人生、何事も幸運と不運が伴う。明るく楽しいことばかりのはずがない。なのに文字と言葉を持つ人間はついつい「礼讃」に過ぎる場面がある。ひと塗りするだけでシミが消えます。そんなCMを見るたび苦笑するが、この「甘言」は田舎暮らしについても当てはまる。

家庭菜園を始めた人がよく口にする言葉。無農薬・有機栽培だからやはり美味しいです。手塩にかけた物への愛がそう言わせる。でも客観・公平に判断し、無農薬・有機ゆえ常に美味しいかという点で違う。天候に左右される。野菜も果物も毎回合格ラインということはない。そんな事実を飛び越え、人はえてして礼讃に傾く。このジジイめ。古希を過ぎた意地悪ジイサンは嫌味と聞こえる人もいようが、田舎暮らしも農業も、家庭菜園だって奥は深い。それ相当の年月を要する。しかし人はつい安易な、どこかで耳にした出来合いの言葉に頼る。

テレビで人気を博す田舎暮らし番組のラストは決まって夫婦の散策。睦まじく語り合う。ここでも意地悪ジイサンは考える。このラストシーンは都会のマンションに暮らすディレクターの、視聴者の感動を呼ぶのはこれだ!! という自信の反映だ。そのラストの美しさに心揺さぶられ、田舎暮らしを思い立つ都会人もたぶん多い。

田舎礼讃の例としてよく言われるのが玄関先にはしばしば野菜なんか置いてあるという話。確かにある。僕ももらい物はする。でも頻繁じゃない。昔読んだ女性作家の本に「人に物を上げるには知恵と気遣いがいる」、そんな文章があった。訳もなく物を上げると相手を恐縮させるばかり。本当に相手が欲しいと思う品をたまに差し上げるべし。そうなのだ。もらった方もタタではすむまい。お返しを気遣う。ここにも、とかく美的表現に傾く人間の心が垣間見られる。

最 初に暮らした村は濃密な人間関係にあった。隣家の老人は「水戸様」をよく口にした。公団住宅からの移住で数カカルチャーショックを伴ったが、僕は懸命に村に同化しようとした。消防団に入り、頻繁に酒席にも加わった。一方、二度目の田舎暮らしである現在地は元は開拓地。そのせいか「水戸様」の地に比べると人間関係は淡泊だった。当初は役員をやり酒席にも加わったが今は全て身を引いている。

田舎の寄り合いはとかく酒になる。酔いやすいタイプの移住者は酒の酔い以上に言葉に酔ってその寄り合いを称える。外出から帰ると玄関先に〇〇があったというあの話とほぼ同じ基調での礼讃だ。でも意地悪

ジイサンはここでも嫌われるのを承知で言う。酒はほどほどにしておきたまえ。酒を飲むために田舎暮らしを始めたのではあるまい。

都 会の暮らしをやめて田舎に暮らす。そこにあるのは「自分を生きる、生きたい」という意思。願望、そして反骨だろうと僕は考える。この願望が叶う条件はまず体力。次に食生活。そして自然と親しむ、交わる、喜ぶという情緒力だ。これらがあれば田舎暮らしは成功する。

三十年前
か前、三人の共同で『百姓になるための手引き』という本を作った。年齢も農業経験もずっと上、集団での農場を経営している人が編集作業合間の茶飲み話として言った。「残念ながらギブアップ、都会に戻るといふ例は少なくないだよええ」。足りなかったのは体力か、情緒か。僕は君に助言しよう。大いにふんどうしを締め、不転の覚悟をしたまえ。僕自身都会でうまく生きられなかった男だが、俺が生きている場所はここしかない、その思いで気付けば四十年という歳月になった。思い立ったら吉日。がんばれ、迷うな、甘言に惑わされるな。体を鍛えておけ。きちんとメシを食え。君の移住にエールを贈る。



“やりたいこと” をして生きる!

～移住で叶えた理想の暮らし～

「自然の中で暮らしたい」「趣味と仕事を両立したい」「良い環境で子育てがしたい」「地域貢献をしたい」「農家民宿を開きたい」…人生の中で叶えたい目標があるならば、その実現手段として、“移住”は有効な選択肢のひとつだ。

やりたいことを仕事にするもよし、住みたい場所での生活を第一に考えるのもよし。今回は、実際に移住を実現させて農林漁業に従事する3名の移住者にお話を伺った。3名の現在の暮らしを参考に、あなたも新たな場所での“理想の暮らし”を想像してみてはいかがだろうか。

 **Fishery**
宮崎県宮崎市
森 茂朗さん

 **Agriculture**
大分県豊後大野市 福井 敏之さん

 **Forestry**
長根県川本町 小溝 一平さん



“やりたいこと”をして生きる！

～移住で叶えた理想の暮らし～

会社員生活から自己責任の農業の世界へ 芽生えた熱い“産地への想い”



大分県豊後大野市

福井敏之さん（61歳）

農業歴・5年

「ふくい」としゆき」大阪府出身。大手家電量販チェーンで30年以上勤務し、管理職を経験後、55歳で退職。大分県に夫婦で移住・就農した。現在はJAおおいたピーマン部会豊後大野支部の事務局長を務める。

「これからどう生きたいのか？」
徹底した情報収集で移住を決意

大分県豊後大野市でピーマン栽培を営む福井敏之さん。大分県に移住したのは5年前で、就農前は大阪府で会社員として30年以上勤務、バリバリの管理職として活躍していた。移住を意識し始めたのは50歳に差し掛かった頃、安定した都会での生活に疑問を感じたことが契機だった。

「駐車場代やマンションの管理費…都会での生活は何かとお金がかかります。50歳の時点では生活に不満はありませんでしたが、これから先の事を考えてみたくて。定年退職後に年金だけで暮らしていくのは現実的でなく、定年後再雇用などの働きながらの暮らし。組織の中で、希望しない仕事をやる必要があるでしょう。だったら新しいチャレンジとして、自然と共生しながら、100%自己の責任で仕事と向き合える農業経営はどうだろうと考えました。」

農業に関心を抱いた福井さんは、まずは徹底して情報を集めた。週末は和歌山県での農業研修を受け、新規就農相談センターや就農フェア、行政にも足を運んだ。就農先は近くの関西圏に限らず広く検討し、時には現地の農家にも話を聞いた。日本農業技術検定の取得や農業経営の書籍を読むなど、出来る限りの準備は事前に施した。

「インターネットで情報収集をするのも重要ですが、現場の生の声を聞くことも大切だと思います。各地で話を聞く中で、大分は特に支援が手厚いと感じましたね。研修で技術を教えてくれる所は多いですが、大分は農地や住居の手配など、研修修了後までの支援を明示してくれました。」

就農する上で欠かせないのが「資金計画」。福井さんは就農後10年間のキャッシュフローを事前に想定。初期投資の金額や初年度の収量などを確認し、災害で1年間収入がゼロとなる最悪のケースも考えた。福井さんの場合、子どもは既に独立し、夫妻



紹介しても
らうことが
できた。国
の助成制度
である「青
年就農給付
金（現・農
業次世代人
材投資資
金）」は対
象年齢では
なかった

↓福井さんが管理する14棟のビニールハウス。



移住を実現した福井さん夫妻は、「豊後大野市インキュベーションファーム」での研修で技術を学び、独立。市や周囲の農家が優良農地を斡旋してくれた。住居探しは容易ではなかったが、研修中は家賃1万円で2LDKの仮住宅に入居でき、その間に市から新居候補地を

手厚い定着支援に支えられ独立産地の発展に地域一体で取り組む

徹底した情報収集で就農のイメージを固めた福井さんは、55歳で移住を決めた。「家族構成やライフステージなど、自身の体力に合わせた経営を選択できるのは、農業の大きな魅力だと思います。長年働いた会社を辞めて移住するので、失敗はできません。納得できるまで3年間ほど情報を集め、最後は自信を持って決断できました。」

2人での移住。20、30代の就農者がするよ
うな資金の借入は、自分の年齢を考えると
現実的でない。比較的少ない初期投資で、
まずは2人分の生活を賄う収入を得られる
規模での農業経営を模索した。



↑ちぢみホウレンソウの圃場。

移住者ながら、地域のピーマン部会の事務局長を務める福井さん。豊後大野市は高い品質と安定した収量を誇る、西日本トップクラスのピーマン産地だ。福井さんは自身の経営だけ

地域の定着支援や周囲の助けもあって、福井さんは就農1年目で想定していた収入を実現、就農5年目の現在は14棟のビニールハウスでのピーマン栽培を軸に、冬作でちぢみホウレンソウを栽培、安定した経営を実現している。

「ファームの指導員や先輩農家の方には大変お世話になりました。独立できるようにと、厳しくも丁寧に指導をしてくださりました。もし先輩方の指導がなければ失敗していたかも、とすら思いますね。体の動かし方や資金の使い方など、右も左もわからない新規就農者にとって、周囲の方とのコミュニケーションは本当に貴重です。」

が、移住者への住宅取得助成150万円や農業機械導入のための100万円の補助など、県や市の各種助成制度が活用できた。そして何よりも有り難かったのが、地域の人からの温かいサポートだ。

の経営だけ
でなく、産
地の維持・
発展にも尽
力する。
「自分が
この土地で
農業ができ
て、安定し
た価格で出
荷できるの
は、先輩方
が作り上げ

てきた産地のブランドがあるから。しかし、全国的な課題ではありますが、地域の高齢化は進んでいて、10年、20年後はどうなっているかはわかりません。産地を維持していくために何ができるかを、地域で一体となって考えていきたいです。たまたま移住してきた私ではありますが、来たからには、これからは新規就農希望の方に『ここで農業がしたい』と思ってもらえるよう、地域のために頑張ります。」

新たな世界に飛びこみ、理想の移住ライフを実現させた福井さん。就農を支えてくれた周囲への感謝の気持ちを胸に、地域農業の発展のために今日も汗を流している。

My favorite scenery
豊後大野市のお気に入り風景



↑自宅から車で20分ほどの場所にある原尻の滝。「日本の滝100選」にも選ばれている。



←自宅の庭と愛用のギター。

空気も水もおいしい、どこを切り取っても最高の風景です。天気の良い日は、自宅の庭先でギターを弾くのも気持ち良いです。

田舎暮らしと言っても、現代はネットがあるから買い物も簡単。各地から取り寄せたお酒で妻と晩酌するのが格別の幸せです。都会暮らしにはもう戻れませんね。移住してきて正解でした。

大分県の新規就農支援



↑インキュベーションファーム

(詳しくは本誌裏表紙を参照)
大分県新規就業・経営体支援課
TEL: 097-506-3586

福井さんが通った「インキュベーションファーム(豊後大野市)」をはじめとした、就農学校・ファーマーズスクールが各地で整備されていて、研修制度が充実。移住希望者向けのイベント開催も多い。



“やりたいこと”をして生きる！

「移住で叶えた理想の暮らし」

“自然を相手にした仕事がしたい” 国家公務員から林業の世界へ大転身

鳥根県川本町 小溝 一平さん（34歳） 林業歴…6か月



「こみぞ いっぺい」鳥根県日吉津村出身。転職を考えていた時、知人から聞いた林業の話がきっかけとなり林業就業を目指した元航空自衛隊員。妻・里恵さん、長女・晟那ちゃん（5才）、長男・悠馬くん（4才）、次女・梨乃ちゃん（2才）の5人家族で川本町へ移住した。

知人の勧めがきっかけとなり
全く知らなかった林業の世界へ

鳥根県の中央に位置し、中国地方一の河川「江の川」と山々に囲まれた自然豊かな川本町で林業の世界に飛び込んだ小溝一平さん。平成30年4月から邑智郡森林組合に所属し、期待の若手として活躍している。

19歳の時に航空自衛隊に入隊し、約15年間に渡り自衛隊員一筋の道を歩んできた。結婚して3人の子どもに恵まれるなど、忙しいながらも充実した生活を送っていたが、激務から体調を崩してしまふ。療養のため休みをもらい、仕事や今後について考える時間が増えた小溝さんは、「自然を相手にした仕事がしたい」と考えるようになった。そんな折、知人から林業を勧められる。

林業について全く知識のなかった小溝さんだが、いざ調べてみると、「面白そうだな」と興味を抱いたという。これまで一日中屋

内で勤務し、働き方を変えたいと考えていた小溝さんにとって、自然に囲まれて働く林業はとても魅力的に映ったのだ。突然の林業挑戦は難しかったが、子どものために転勤のない職に就きたいという気持ちもあり、まずは情報収集を開始した。

情報を集めていく中で、長野県で『林業就業支援講習』が行われると知り、部隊や家族に相談して参加を決意する。参加は4日間のコースで、初めて触れる林業の世界に大興奮だったという。

「基礎知識の講習や安全衛生講習、就業・生活相談のほか、手ノコで木を切ったり、先生の厚意で触れたチェーンソーの迫力など、『これはすごいな！』と圧倒されました。自分で道具を揃え、天候や状況によって用意するものを考えたり、重機の操作も必要となるなど、さまざまな能力を發揮しなくてはならない仕事というところにやりがいを感じられました」と振り返る。

「定年してからでもいいんじゃない？」





↑始めは刈刃の目立てなど、実際の現場ならではの苦労があったという。班の雰囲気やすぐよく「本当に職場の人たちに恵まれて、みんないい方々ですね」と仕事のしやすい環境とのことだ。

と奥さんに言われたが、「自衛隊員としての将来や今後の生活を考えた上で林業へ挑戦を決断しました」と当時の想いを語る。

支援講習で林業を実際に体験 就業への気持ちが一層高まった


小溝さんは、就業先に島根県を選んだ。長野県で受けた講習で鳥取県出身だと話した時、「島根県には大きな合板の工場があり林業が盛ん」と聞いたことと、幼稚園の保護者仲間が「島根県の邑南町は子育て支援が充実している」と話していたことを思い出し、地元に近い島根県を就業先候補に挙げたという。

就業先と住居を探すにあたり、まずは(公社)島根県林業公社や(公財)ふるさと島根定住財団、邑智郡森林組合を訪ね、移住に関する情報を精力的に聞いて回った。

「頂いたパンフレットに川本町の定住促進住宅の情報がありません。子どもが3人いるわが家の場合だとかなり安く新築に住

上司の声

若手の力で林業界をけん引してほしい



「とても礼儀正しく、明るい好青年」といった第一印象でした。作業などを覚えるのがとても早いだけでなく、いかに安全に行えるかということを考えてながら行っていますね。自衛隊時代の経験が活かされているのだと思います。年齢層も若返って作業効率も良くなり、非常に助かっています。

邑智郡森林組合
造林班 班長
松嶋 啓さん

めるということ、『これなら転職してもいいよ』と妻の快諾を得られ、『ここに決めるよ!』と川本町への移住を決めました。」

しかし、森林組合やハローワークに連絡をして手続きを進め、無事に内定をもらうなど移住へ向けて順調に進んでいた矢先、残念ながら定住促進住宅の抽選から漏れてしまった。仕事が決まっていたため、急ぎよ空き家バンクを活用して家探しを開始、幸い担当者の紹介で、手頃な価格で、しかも裏山付きの優良物件を紹介してもらったことができた。新居が決まった小溝さんは林業就業へ向けた準備を本格的にスタートさせ、東京で行われた『林業就業支援講習』の20日間コースに参加した。

「チェーンソーと刈払機の免許取得、小型重機の運転などをさせてもらいました。指導員の方が丁寧に教えてくれたので、基礎知識をしっかりと習得できました。また、実際に造林地に行つて、間伐の作業をするといった実践的な体験もでき、安全な作業

の重要性を学ぶことができました。長時間チェーンソーに触れたり、地下足袋を履いて山に登るなど、林業を仕事にする“このイメージを作ることができましたね。この講習での体験や学びによって、より一層林業就業への意欲も高まりました。とても貴重でありがたい経験になりました」と、林業就業支援講習での基礎知識習得と体験が林業就業へ向けた自信につながったと語る。

「約半年間働き、最初は『こんなにきついのか!』と体力面で想像以上にしんどかったですね。今年の夏はとても暑かったです。が、早出勤のおかげで猛暑の中で仕事を

My favorite scenery

川本町のお気に入り風景

↓地域の伝統行事「三原田植えばやし」にも家族で参加。



↑気温がグッと下がる秋冬は薪ストーブが大活躍! 暖かさを家族でやさしく包んでくれる。



川本町は人口の少ない地域ですが、自治会が活発ですし、同世代の家族からBBQに誘われたりします。先日は自治会の野球大会に出たのですが、今度には駅伝大会に出る予定です(笑)。人が少ない分つながりが濃く、近所の人は大抵知り合いになります。僕はそういった人付き合いが好きなので楽しいですね。家族もこっちでの生活に慣れてきたようです。



するといったことはあまりありませんでした。また、残業がないので帰宅も早くなりました。以前は帰宅すると子どもたちは寝ていたのですが、今は一緒に過ごす時間が増えました。就寝時間も早くなり、健康的な生活を送っています。晩酌がめちゃくちゃおいしいんですよ。それも仕事のやりがいのひとつですね!」と笑顔で話す小溝さんにとって、林業の楽しさは増すばかりだ。

自衛隊員から林業界へ「やりたいこと」に挑戦した小溝さん。「まずは一年。安全に気を付けてやっていきたいです。家の裏山で木を育てて、それを新にしたいですね」と力強く抱負を語ってくれた。

“やりたいこと”をして生きる！

（移住で叶えた理想の暮らし）

未経験ということがむしろ最大の強み あくなき探究心で様々な漁法を実現

宮崎県宮崎市

森 茂朗さん（38歳）

漁業歴・8年



30歳の時に突然漁師に目覚め 8年間試行錯誤の連続を続ける

関西の大学を卒業した後、東京の一部上場企業のコンピュータ会社に就職した森茂朗さんは、30歳の時に宮崎に本社を構える企業に転職。しかしながら同業界での転職だったこともあり、仕事内容はさほど変わらず、再び悶々とした日々を過ごすことになった。ところが森さんが居を構えた青島は、漁業が盛んな地域であり、日々目の前で繰り広げられる漁の様子を見ているうちに、「自分もやってみたい」という思いが生まれた。直感を信じた森さんは移住後、僅か3か月で退職。退路を断ち、背水の陣で漁業の世界に飛び込んだ。

現在、宮崎県では、「公益社団法人宮崎県漁村活性化推進機構（平成28年に宮崎県漁連が中心となって設立）」が国等の助成事業「漁業人材育成総合支援事業（就業希望者の漁業現場における実践研修を実施）」

（もり しげお）兵庫県神戸市出身。以前はコンピュータ会社に就職していたが、転職を機に宮崎県に移住。漁業経験は全くないが、実は曾祖父が淡路島で網元であった。

など、新規就業に向けた支援をおこなっている。しかし、森さんが漁師を目指した8年前はこれら支援制度は今ほど充実しておらず、宮崎県が行っていた5日間程度の漁業体験研修事業を受講後、すぐに独立となったという。

「漁業の技術というのは昔から引き継がれてきたもので、一般的には親方から引き継がれます。ところが、よそからきた自分にはそれが無い。なので、見よう見まねで漁具を作り、毎日試行錯誤しながらいろいろなことを試しました」と、当手を振り返る。元々研究熱心な性格で、網に関しては水産試験場の図書室にあった論文も参考にしていたという。

独立後は貯金を切り崩し、小型船を購入。小型底びき網漁を行っていたが、ある程度漁獲高が確保できるようになると次第に人と違う漁をしたくなったという。そこで、独自に海底の地形を研究し、誰も手を付けていない漁場の開拓に挑戦した。





←↑小型定置網を引き上げた後には、マガキの養殖場へ移動。海の栄養素は非常に高いが水質は良いという相反する環境を活かし、通常の半分の期間で育成に挑む。

「他の漁師からは『そんなやりかたじゃ、魚は採れない』と言われた事もありましたが、今では『やり方を教えて欲しい』と言われるまでになり、ようやく青島の漁師になれたと感じました」と語る。

他にも、かつて青島では盛んだった深海底びき網にも着手。古来、複数人で行う漁であったが、県の用意する「儲かる漁業経営モデル実証事業」（新たな取り組みにより収益性の改善を図るもの）を支援。現在は、後継事業である漁業経営開始・経営転換支援事業を公社が実施）を活用し、様々なトラブルに見舞われながら1人でできる操業方法を確立。現在は、小型定置網も組み合わせ安定した漁獲高を得られるようになったという。さらには冷凍保存や加工技術についても研究を重ね、深海エビのブランド化も実現させた。青島フィッシュャーマンズビーチホテル&スパでは「青島海幸彦海老（学名・ヒゲナガエビ）」として多くの利用者に喜ばれている。



↑底引き網や深海漁だけでなく、真牡蠣養殖も実施。水温や塩分濃度を観測。

「残念ながら現在の漁業は考える事をやめてしまい、進歩が止まっている状態です。しかも漁場は年々悪化しており、新たな漁法の考案・確立は当然ながら、これからは、採るだけではなく、資源を守り、育てる事も必要だと考えています。」

その一環として、森さんはマガキの養殖を試験的に開始。最先端技術の導入により、半年で育成・出荷できることを確認した。これにより、これまで宮崎で

は行われていなかったマガキ養殖が開始される状況となっている。

裸一貫で飛び込んだ漁師の世界。今や森さんは、青島の活性化をも目論む「地方創生を担う漁師」となった。

「ここに来れば、『他では決して味わえないおいしい魚が食べられる』という認識をもっと広めることが目標です。それにより、この地域がさらに活性化し、街の皆がより一層元気になれば嬉しそうですね」と今後の抱負を語る森さん。移住先で「やりたいこと」を追い求め、さらなる高い目標に向け、日々チャレンジを続けている。



↑持続可能な漁業の一環として、2018年2月から牡蠣小屋事業もスタートさせている。

同業者の声 森さん同様色々な事に挑戦したいです



以前はアフリカ・ガーナで、子供達の学校を作ったり、サーフィンを教えていた林さん。これまでの漁業は環境に左右される事が大きかったが、「今後は効率化も考慮する時代です。森さんのように型にとらわれないチャレンジをしていきたいです」と新たな風を吹き込みたいと意欲を語る。

宮崎県漁業販売株式会社
林 秀洋さん

ただ獲るだけでなく育てる事や地域の振興を見据え多角的に行動

My favorite scenery

宮崎市のお気に入り風景

↓牡蠣小屋の目の前に浮かぶ青島。サーファーのメッカでもあり、海が非常に美しい。



↑青島から内海に向かうフェニックスの並木。海岸にはこの地特有の奇形波蝕痕が広がる。



住めば都とよく言いますが、宮崎は本当に良い所です。1年を通じて暖かく、非常に海が綺麗ですね。何よりも魚が美味しく、今まで自分が知らなかった食べ方も学びましたね。漁に出ている時の満天の星空は心が洗われるようで、1日として同じ風景はなく、毎回感激するほど美しいです。



玉川大学農学部 農産研究センター

検定のご案内

受験団体の声

大都会東京の農業を支える JA の人材育成のため日本農業技術検定を推進

JA 東京中央 営農経済部

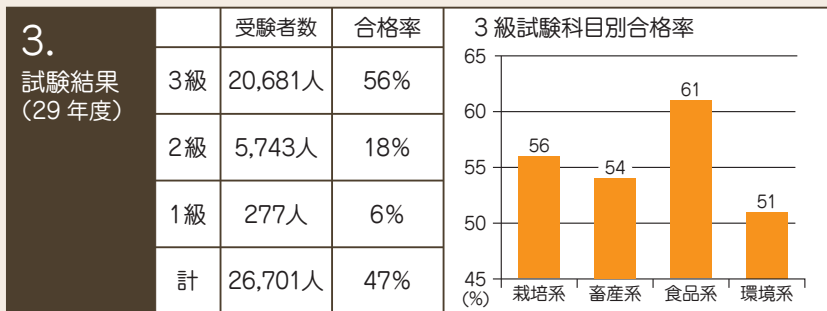
JA 東京中央の職員数は約 330 名で本支店 15 店舗がある中、これまで営農経済部が主に営農指導員を対象として各種研修会を実施し、平成 28 年度から研修の到達点の確認のために日本農業技術検定に取り組んでいます。

平成 29 年度は第 1 回、第 2 回合計で 3 級 52 名、2 級 32 名、1 級 2 名が受験し、営農支援課が当初は窓口になりましたが、現在では人事課を窓口金融・店舗の職員も検定に取り組み、組合員と接しても以前と比べて意識の違いが埋まり相互理解が出来るようになりました。

日本農業技術検定の資格取得を通じた農学分野の知識と技術の質保証

玉川大学農学部 農産研究センター

玉川大学農学部では、講義による「知識学修」と実験・実習を通しての「技能的学修」をバランスよくカリキュラムに配っています。それらの学修成果の確認や定量的評価という意味合いも込めて「日本農業技術検定」の受験を学生に勧め、希望する学生には試験の内容や難易度から 2 級受験を推奨しています。3 年次から専門課程に進んだ学生は、自身の実力の客観的評価を得るなどの目的をもって、この検定に対峙しています。日本農業技術検定での資格取得は、彼ら自身の活動を通して得た能力の理論的裏付けとして、高いモチベーションの維持につながっています。



詳しくは

日本農業技術検定ホームページで!
<https://www.nca.or.jp/support/general/kentei/>



農林水産省
文部科学省
後援

JA 東京中央 営農経済部

日本農業技術

Check ① 日本農業技術検定とは？

日本農業技術検定は、わが国の農業現場への新規就農のほか、農業系大学への進学、農業法人や関連企業等への就業を目指す学生や社会人を対象として、農業知識や技術の取得水準を客観的に把握し、教育研修の効果を高めることを目的とした農業専門の全国統一の試験制度です。受験者は年々増加しており、平成 29 年度は 2 万 6 千人を超える受験があり、これまで 21 万人以上の受験者がありました。

Check ② 合格のメリットは？

合格者には農業大学校や農業系大学への推薦入学で有利になったり、受験料の減免などもあります！ また、新規就農希望者にとっては、農業法人への就農の際のアピール・ポイントとして活用できます。農業法人では一定レベルの資質をもった従業員を求めているので、採用にあたって資格を優遇する法人も増えています。JA など社会人として農業関連分野で働いている方も資質向上のために受験しています。大学生にとっては就職にあたりキャリアアップの証明になります。海外農業研修への参加を考えている場合にも、日本農業技術検定を取得していると、筆記試験が免除となる場合があります。

就農や農業法人、JA 等就職のためにぜひ日本農業技術検定を受験しましょう！

Check ③ 試験の日程は？

1. 2019 年 試験日	【第1回】	／	(土)
	【第2回】	／	(土)
※ 1 級試験は第2回(12月)のみ実施			

2. 試験科目

3級

栽培系・畜産系・食品系・
環境系の 4 選択科目、
マークシート方式

2級・
1級

作物・野菜・花き・果樹・
畜産・食品の 6 選択科目、
マークシート方式

過去問題集で
バッチリ対策、
実力アップ！

▶ お申し込みは都道府
県農業会議(P24)
または HP から

全国農業図書 検索



東京・大阪会場で募集中!!

高知の移住情報も盛りだくさん!

地方だから できる 「ものづくり」

東京会場

大阪会場

1/24 (木)

1/25 (金)

2/7 (木)

2/8 (金)

詳しい内容は ▶

こうちアグリスクール

検索!



お申し込み・お問い合わせは・・
高知県立 農業担い手育成センター

TEL:0880-24-0007 / FAX:0880-24-1272

MAIL:aftc2014@ken.pref.kochi.lg.jp

公益財団法人 いしかわ農業総合支援機構

応援します☆

～いしかわの地であなたが思い描く農業～

最近、
農業が気になり
出した方へ



【PRその1】機構が主催する多種多様な就農イベント

日程	会場	講座概要
2月16日(土)	ILAC 東京 (パナソニックグループ東京本社)	キックオフ講座「農業を始めるなら石川で！」 移住就農に関するテーマで、石川県内で活躍する若手農家やアドバイザーと楽しく意見交換します。そのほか、移住就農の支援制度の紹介、個別相談も実施します。
3月3日(日)	石川県地場産業振興センター本館	いしかわ農林漁業就業合同面談会 県内で就農を希望する方と、雇用を考えている農業法人等が個別に面談を行います。また、林業・漁業への就業に関心のある方にも、情報提供、就業全般に渡る相談会を開催します。

～機構が参加する就農相談会～

- ☆新・農業人フェア EXPO (大阪会場：12月22日、東京会場：1月26日)
- ☆マイナビ就農フェスト (東京会場：12月15日)
- ☆JOIN 移住・交流&地域おこしフェア (東京会場：1月20日)
- ☆石川県での就農や制度等のご相談は、お電話でも受け付けております。お気軽にご相談下さい!

【PRその2】充実した研修制度

研修名	開催時期	期間	研修概要	おすすめの人
農業短期研修	随時受付	3～7日間	石川県の農業法人等での職場体験や農業者との交流	移住就農に興味があり、石川県での暮らしを体験してみたい方
農業インターンシップ制度 (事前・長期)	随時受付	事前：10日間 長期：最大9ヶ月	石川県の農業法人等で10日間の研修後、最大9ヶ月の長期研修への移行が可能	石川県での移住就農を検討しており、移住生活や自身の農業の適性について知りたい方

お問い合わせ

☎ 076-225-7621 FAX 076-225-7622
Mail: info@inz.or.jp

木の国 和歌山県



林業 土・日研修

林業への就職に関心の強い方限定!
忙しいあなたに土・日だけの就業研修



研修内容 チェーンソー資格講習／間伐講習

募集人員 若干名

対象年齢 40歳以下

開催時期 1月から2月(未定)

※資格取得のみの受講は出来ません。

※この講習は、必ずしも就職を保証するものではありません。

詳しくは、「わかやま林業労働力確保支援センター」まで
お問い合わせください!

お問い合わせ

わかやま林業労働力確保支援センター

〒649-2103 和歌山県西牟婁郡上富田町生馬 1504-1

☎ 0739-83-2022 (直通) FAX 0739-83-2565

E-mail kinokuni@mb.aikis.or.jp ホームページ http://www.aikis.or.jp/

※「開催案内」は、当センターウェブサイトに掲載しております。

「とくしま漁業アカデミー」 平成31年度研修生 募集中!

徳島県で漁業を学べ、
就業のチャンスを得ることができる
「とくしま漁業アカデミー」の研修生を募集します。

ココがポイント!

- ① 漁業経営、安全操業、六次産業化などの多彩な講座
- ② 様々な漁業を体験し、目指す就業スタイルが決定できる「進路選択オリエンテーション」をはじめとする「オーダーメイド型」の実習や漁業に必要な資格取得を支援
- ③ 漁村に暮らしながら漁業が学べる「漁村滞在プラン」を準備
- ④ 「各種支援制度」により、「研修開始から漁業就業」まで、研修生を強力にサポート
- ⑤ 研修修了後は、さらなるレベルアップに向け、「漁業人材育成プログラム」に基づくフォローアップを実施



1 募集人数

7名程度

2 研修概要

- (1) 研修期間：原則1年間（平成31年4月から平成32年3月まで）
- (2) 研修内容：座学（30日程度）、現場実習（160日程度）、資格取得（10日程度）

3 募集期間

平成31年2月28日まで

4 応募資格

- (1) 平成31年4月1日現在で満18歳以上の者
- (2) 徳島県内の市町村に住居登録を行っている者、又は確実にを行う者
- (3) 研修修了後に徳島県内で漁業就業する者

5 選考方法

「書面審査」と「面接審査」の結果等を総合的に判断する選考審査を随時実施します。

6 応募手続

- (1) 応募に必要な書類
 - ① 受験申請書 ② 志望理由書 ③ 履歴書（JIS規格に準じたもの）
- (2) 「受験申請書・志望理由書」の入手方法
 - ① 「徳島県ホームページ」からダウンロードしてください。
 - ② 「公益財団法人徳島県水産振興公害対策基金」、「徳島県水産振興課」にお越しいただき、入手してください。
 - ③ 「公益財団法人徳島県水産振興公害対策基金」又は「徳島県水産振興課」に郵便で請求してください。

郵便で請求するときは、封筒に「受験申請書・志望理由書請求」と朱書きし、あて先を記入した返信用封筒（82円切手を貼ったもの）を必ず同封して、請求してください。
- (3) 「受験申請書・志望理由書・履歴書」の提出方法

郵送又は持参により「公益財団法人徳島県水産振興公害対策基金」又は「徳島県水産振興課」まで申し込んでください。

郵送の場合は、封筒に「受験申請書類在中」と朱書きし、必ず「簡易書留郵便」により、送付（募集最終日の消印まで有効）してください。

持参の場合は、月曜日から金曜日（国民の祝日・休日を除く）の午前9時から午後5時までに提出してください。

【書類の郵送又は持参先、及びお問合せ先】

〒770-0873 徳島県徳島市東沖洲2丁目13番地 公益財団法人 徳島県水産振興公害対策基金 電話：088-636-0526 ファクシ：088-636-0527	〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地 徳島県水産振興課 振興流通担当 電話：088-621-2472 ファクシ：088-621-2863 e-mail：suisanshinkouka@pref.tokushima.jp
---	---

* 農業を仕事にしたい方、必見! *

農業専門の就職・転職イベント 「マイナビ就農 FEST」全国7都市で開催!

農業に関心をお持ちの皆さんの中で、「何からはじめたらいいかわからない...」「農業未経験だけど大丈夫?」「農場の見学ってできるの?」といった疑問や不安をお持ちの方も多いのではないのでしょうか?
マイナビ就農 FEST では、そんな不安や疑問を解消して、農業を仕事にするためのきっかけが見つかります!

事前予約者限定プレゼント!

会場先着来場者 50 名に
1,000 円分の QUO カードをプレゼント

開催日時

酪農畜産
特集

札幌

- ▶ 2019年1月19日(土) 13時~17時
札幌フコク生命越山ビル 10F マイナビルーム
- ▶ 2019年3月16日(土) 13時~16時
札幌フコク生命越山ビル 10F マイナビルーム

仙台

- ▶ 2018年12月24日(月・祝) 13時~17時
仙台国際センター 展示ホール 桜

東京

- ▶ 2018年12月15日(土) 13時~17時
ミライナタワー 12F マイナビルーム
- ▶ 2019年1月13日(日) 13時~17時
ミライナタワー 12F マイナビルーム
- ▶ 2019年2月23日(土) 13時~17時
ミライナタワー 12F マイナビルーム
- ▶ 2019年3月23日(土) 13時~17時
ミライナタワー 12F マイナビルーム

名古屋

- ▶ 2019年3月2日(土) 13時~17時
名古屋国際センター 4F 展示室

大阪

- ▶ 2018年12月15日(土) 13時~17時
グランフロント南館(タワーA) 31階
- ▶ 2019年2月9日(土) 13時~17時
グランフロント南館(タワーA) 31階
- ▶ 2019年3月9日(土) 13時~17時
グランフロント南館(タワーA) 31階

広島

- ▶ 2019年3月17日(日) 13時~17時
広島産業会館西展示館 第1展示場

福岡

- ▶ 2019年3月23日(土) 13時~17時
博多スターレーン 2F ダイヤモンドホール

4月以降も全国で開催予定!!



入場料無料



服装自由



入退場自由



事前予約はコチラ↑

マイナビ就農 FEST に出展いただける企業・自治体も募集中!
詳しくは下記 運営事務局までお問合せください。

マイナビ就農 FEST 運営事務局
TEL: 03-6628-5060
E-mail: com-fest_data@mynavi.jp

マイナビ 農業

2019年2月20日(水)に品川グランドホールにて、農業専門の展示会イベントも開催予定。
開催概要や、出展者情報は【NEXT AGRI PROJECT】で検索!



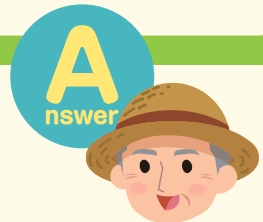
新規就農に関する

Q A uestion nswer

全国新規就農相談センターに寄せられた相談に対して、
相談員が実際に回答した内容をご紹介します。



農業法人での就職を考えていますが、農業で働く場合に取得しておいた方がいい資格はありますか。また、資格を取ることは就農において有利になるのでしょうか。



マニュアル車の免許があると選択肢が広がる。

農業で働く場合に取得しておいた方がいい資格はあるかということにつきましては、酪農の場合、人工授精士の資格があった方がいいと言われてはいますが、耕種作物の場合、しいて言えば、車の運転免許（オートマ限定ではなくマニュアル車）は必須だと言えます。農業法人によっては、トラクターが運転できる「大型特殊（農耕用）」や「けん引自動車運転免許（農耕用）」を求めているケースも見受けられます。

農業関連の資格はそのほか「農業機械士」、「毒物劇薬取扱者資格（一般、農業用品目）」、「危険物取扱者資格（乙種4類）」などいろいろありますが、農業法人が求人募集をかける場合、マニュアル車の運転免許を持っていることが前提になっているようです。

また、農業についての知識を高めたいのであれば、「日本農業技術検定」（年2回実施、詳細はP16、17）の受験をお勧めします。



（出典：就農案内読本 2018）

まずは、 相談してみよう！



全国新規就農相談センター

相談日

月～金（祝祭日、年末年始除く）

相談時間

2時間単位での時間帯予約
（午前10時～12時、午後1時～3時、午後3時～5時）
※事前の電話予約が必要です。
専門の相談員が対応いたします。

場所・連絡先

〒102-0084
東京都千代田区二番町9-8 中央労働基準協会ビル2F
TEL：03-6910-1133（相談用）
TEL：03-6910-1126（代）
FAX：03-3261-5131



交通

JR 中央線・総武線「四ツ谷駅」麹町口より徒歩8分
東京メトロ有楽町線「麹町駅」4番出口より徒歩4分



活用しよう!! WEB iju info
URL <http://web-iju.info/>



●地元に設置されているI・J・Uターン定住・相談窓口 (注) 定=定住情報、就=就職相談窓口

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
北海道	北海道移住・交流総合案内窓口	定		011(251)1055	札幌市中央区北1条西7-1 プレスト1・7ビル4階
青森県	青森県企画政策部地域活力振興課移住・交流推進グループ	定		017(734)9174	青森市長島1-1-1
岩手県	定住・交流サポートセンター	定		019(629)5194	盛岡市内丸10-1 県庁地域振興室内
	(公財)ふるさといわて定住財団		就	019(653)8976	盛岡市大通3-2-8 岩手県金属工業会館6階
	いわてU・Iターンサポートデスク		就	019(621)1171	盛岡市菜園1-12-18 盛岡菜園センタービル5階ジョブカフェいわて内
宮城県	宮城県震災復興・企画部地域復興支援課移住定住推進チーム	定		022(211)2454	仙台市青葉区本町3-8-1 県庁6階南側地域復興支援課内
	みやぎI・J・Uターン就職支援オフィス(仙台)		就	022(216)5001	仙台市青葉区中央1-2-3 仙台マークワン18階
秋田県	(公財)秋田県ふるさと定住機構		就	018(826)1731	秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサ3階
	NPO法人秋田移住定住総合支援センター	定		018(893)3981	秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサ1階
山形県	すまいる山形暮らし案内所	定		023(630)3083	山形市松波2-8-1 県庁内
福島県	ふるさと福島就職情報センター福島窓口		就	024(525)0047	福島市三河南町1-20 コラッセふくしま2階
	福島県地域振興課	定		024(521)8023	福島市杉妻町2-16
栃木県	栃木県総合政策部地域振興課	定		028(623)2236	宇都宮市鳩田1-1-20 県庁内
	とちぎジョブモール		就	028(623)3226	宇都宮市駅前通り1-3-1 KDX宇都宮ビル1階
群馬県	群馬県企画部地域政策課	定		027(226)2371	前橋市大手町1-1-1 県庁内
	ジョブカフェぐんま		就	027(330)4510	高崎市旭町34-5 旭町ビル3階
静岡県	“ふじのくにに住みかえる”静岡県移住相談センター	定		054(221)2610	静岡市葵区追手町9-6 県庁西館6階静岡県くらし・環境部政策監内
愛知県	愛知県交流居住センター	定	就	052(232)1750	名古屋市中区錦1-11-20 大永ビル5階
新潟県	新潟県U・Iターンコンシェルジュ新潟事務局	定	就	025(374)7410	新潟市中央区上大川前通7番町1230-7 ストックビル鏡橋3階
富山県	富山暮らし・しごと支援センター富山オフィス	定	就	076(431)3691	富山市宝町1-3-10 明治安田生命富山ビル8階(株)パソナ・富山内
石川県	いしかわ就職・定住総合サポートセンター	定	就	076(235)4540	金沢市石引4-17-1
	(公財)いしかわ農業総合支援機構		就	076(225)7621	金沢市鞍月2-20
福井県	ふるさと福井移住定住促進機構	定	就	0776(43)6295	福井市手寄1-4-1 アオッサ7階
長野県	長野県企画振興部地域振興課(信州暮らし案内人)	定		026(233)1794	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
	長野県産業労働部労働雇用課		就	026(235)7118	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
岐阜県	清流の国づくり政策課移住定住まちづくり室	定		058(272)8078	岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県庁3階
三重県	おしごと広場みえ		就	059(222)3300	津市羽所町700 アスト津3階
	三重県地域連携部地域支援課	定		059(224)2420	津市広明町13
京都府	京の田舎ぐらし・ふるさとセンター	定		075(441)6624	京都市上京区出水通小路上小路東入丁子風呂町104-2 府庁西別館2階
	京都ジョブパーク農林水産業コーナー		就	075(682)1800	京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3階
	京都ジョブパークUI・Jターンコーナー		就	075(682)8929	京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3階
兵庫県	ひょうご・しごと情報広場		就	078(360)6216	神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー12階
奈良県	奈良県 県・市町村ワンストップ窓口	定		0744(48)3016	橿原市常盤町605-5 総合庁舎3階
和歌山県	和歌山県企画部地域振興局移住定住推進課	定		073(441)2930	和歌山市小松原通1-1
	和歌山県ふるさと定住センター	定		0735(78)0005	東牟婁郡古座川町直見212
	和歌山県農林大学校就農支援センター		就	0738(23)3488	御坊市塩屋町南塩屋724
	わかやま定住サポートセンター	定	就	073(422)6110	和歌山市本町1-22 Wajima本町ビル1階
鳥取県	(公財)ふるさと鳥取県定住機構	定	就	0857(50)0137	鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階
	鳥取県移住定住サポートセンター	定		0120(841)558	鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階
島根県	(公財)ふるさと島根定住財団	定	就	0852(28)0690	松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
岡山県	岡山県中山間・地域振興課	定		086(226)7862	岡山市北区内山下2-4-6 県庁8階
	岡山県労働雇用政策課		就	086(226)7599	岡山市北区内山下2-4-6 県庁7階
広島県	広島県地域力創造課	定		082(513)2581	広島市中区基町10-52 県庁南館2階
	広島県無料職業紹介所		就	082(513)3422	広島市中区基町10-52 県庁東館3階
山口県	やまぐち暮らし総合支援センター	定	就	083(976)0277	山口市小郡高砂町1-20
徳島県	とくしまジョブステーション		就	088(625)3190	徳島市寺島本町西1-61 徳島駅クレメントプラザ5階

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
香川県	香川県就職・移住支援センター	定	就	087(802)4800	高松市サンポート2-1 マリタイムプラザ高松2階
愛媛県	愛媛ふるさと暮らし応援センター	定		089(922)4110	松山市宮西1-5-19 愛媛県商工会連合会館3階
	ふるさと愛媛Uターンセンター		就	089(913)8686	松山市湊町3-4-6 松山銀天街GET!4階
高知県	高知県移住促進・人材確保センター	定		088(823)9336	高知市本町4-1-32 こうち勤労センター5階
			就	088(855)7748	
佐賀県	さが移住サポートデスク	定	就	0952(25)7551	佐賀市内1-1-59 新館1階
長崎県	ながさき移住サポートセンター(長崎本部)	定	就	095(894)3581	長崎市尾上町3-1 県庁舎内1階
熊本県	熊本県企画振興部地域振興課	定		096(333)2135	熊本市中央区水前寺6-18-1
	熊本県UIJターン就職支援センター熊本窓口		就	0120(827)867	熊本市中央区水道町8-6 朝日生命熊本ビル1階くまジョブ熊本しごと相談・支援センター内
大分県	おおいた産業人財センター		就	0120(119)201	大分市中央町3-6-11 ガレリア竹町内
	おおいた暮らし相談窓口(大分)	定		097(506)2038	大分市大手町3-1-1 大分県庁舎本館3階
宮崎県	宮崎ひなた暮らしUIJターンセンター宮崎本部	定	就	0985(27)3685	宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンズフィア壱番館[KITEN]3階みやざきJOBパーク+内
鹿児島県	鹿児島県企画部地域政策課	定		099(286)2424	鹿児島市鴨池新町10-1

●全国の就職情報や関連情報を提供する窓口

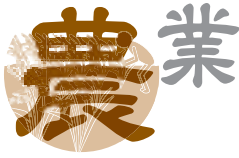
地方就職支援コーナー(地方や農林漁業に関する職業相談、就職紹介、求人情報等の提供(国の機関))	03(5419)8609	東京都港区芝5-35-3
まちむら交流きこう 広報情報センター部〔農林漁業体験の情報提供〕	03(4335)1982	東京都千代田区神田東松下町45 神田金子ビル5階
移住・交流推進機構(JOIN)	03(3510)6581	東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階

●首都圏にあるUIJターン就職情報等提供・相談窓口

(注) 農＝農業就業情報、林＝林業就業情報、漁＝漁業就業情報、定＝定住情報、求＝地元企業求人情報

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
北海道	北海道移住情報コーナー	農			定	求	011(204)5089	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 北海道東京事務所室内
	北海道ふるさと移住定住推進センター「どさん交流テラス」	農	林	漁	定	求	090(1541)0011	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
青森県	あomoruijターン就職支援センター					求	03(3238)9990	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 青森県東京事務所内
	青森暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	090(6342)6194	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
岩手県	岩手県UIターンセンター	農			定	求	03(3524)8284	東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル1階 いわて銀河プラザ内
	いわて暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	080(8871)1741	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
宮城県	みやぎ移住サポートセンター	農	林	漁	定	求	090(1559)4714	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	みやぎUIJターン就職支援オフィス(東京)					求	03(6734)1344	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナグループJOB HUB SQUARE 3階
秋田県	Aターンプラザ秋田				定	求	0120(122)255	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 秋田県東京事務所内
	あきたで暮らしそう! Aターンサポートセンター	農	林	漁	定	求	080(9292)5195	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	秋田県大阪事務所					求	06(6341)7897	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
山形県	山形県UIターン情報センター					求	03(5212)8996	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 山形県東京事務所内
	やまがたハッピーライフ情報センター	農	林	漁	定	求	03(6269)9533	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	山形県大阪事務所	農					06(6341)6816	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前ビル第1ビル8階
福島県	福が満開、福しま暮らし情報センター	農	林	漁	定	求	03(6551)2989	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
茨城県	いばらき暮らしサポートセンター	農	林		定		080(9552)5333	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	いばらき移住・就職相談センター	農	林		定	求	03(5212)9088	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 茨城県東京事務所内
栃木県	とちぎ暮らし・しごと支援センター	農	林		定		080(9502)5985	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
群馬県	ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」	農			定	求	03(3546)8511	東京都中央区銀座5-13-19 デュープレックス銀座タワー 5/13 1・2階
	ぐんま暮らし支援センター	農	林		定	求	080(8870)2756	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
埼玉県	住むなら埼玉移住サポートセンター	農	林		定		090(1559)4781	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
神奈川県	ちょこっと田舎・かながわライフ支援センター	農		漁	定	求	070(4127)5905	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
山梨県	やまなし暮らし支援センター	農	林		定	求	03(6273)4306	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	やまなしUIターン就職情報コーナー大阪	農	林			求	06(6344)5961	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階 山梨県大阪事務所内
富山県	富山くらし・しごと支援センター 白山オフィス					求	0120(108)250	東京都文京区白山5-1-3 東京富山会館ビル5階
	富山くらし・しごと支援センター 有楽町オフィス				定		080(8870)2456	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
石川県	いしかわ移住UIターン相談センター	農	林	漁	定	求	03(6734)1497	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナグループ本部内
	いしかわ移住UIターン相談センター(ILAC東京)	農	林	漁	定	求	090(1541)8786	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
福井県	ふるさと福井移住定住促進機構 東京オフィス	農	林	漁	定	求	03(6273)4322	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	ふるさと福井移住定住促進機構 大阪オフィス	農	林	漁	定	求	06(6226)1688	大阪市中央区瓦町2-2-14 福井県大阪事務所内
長野県	長野県移住・交流センター	農	林		定	求	03(6274)6016	東京都中央区銀座5-6-5 NOCOビル4階
	信州に暮らし。楽園信州移住相談センター	農	林		定	求	080(7735)3992	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
岐阜県	清流の国ぎふ 移住・交流センター	農	林		定	求	080(7749)3317	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
三重県	ええとこやんか三重 移住相談センター	農	林	漁	定	求	080(9512)5093	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
新潟県	にいがたUIターン情報センター	農	林	漁		求	03(5771)7713	東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネスバス2階

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
	新潟県U・Iターンコンシェルジュ 東京事務局	農	林	漁	定	求	03 (6734) 1358	東京都千代田区大手町2-6-4 (株式会社バソナグループ本部内)
	にいがた移住支援デスク・コスモにいがた (表参道オフィス)	農	林	漁	定		03 (3479) 1415	東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネスバス2階
	にいがた移住支援デスク・コスモにいがた (有楽町オフィス)	農	林	漁	定		090 (1657) 7263	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
静岡県	静岡U・Iターン就職サポートセンター	農	林	漁	定	求	0800 (800) 6617	東京都品川区上大崎2-25-2 新目黒東急ビル6階 東海道ソラ東京支店内
	“ふじのくにに住みかえる” 静岡県移住相談センター	農	林	漁	定	求	03 (6206) 3858	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	静岡市移住支援センター	農	林	漁	定	求	080 (2125) 1591	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
滋賀県	しがIJU相談センター	農	林	漁	定	求	090 (2730) 4793	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
京都府	京都府移住相談窓口 (東京)				定		080 (8504) 9734	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	京都府移住相談窓口 (大阪)				定		06 (4790) 3000	大阪府中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階 大阪ふるさと暮らし情報センター内
和歌山県	和歌山県東京事務所	農	林	漁	定	求	03 (5212) 9057	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 和歌山県東京事務所内
	わかやま定住サポートセンター (東京)				定		03 (6269) 9883	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	大阪ふるさと暮らし情報センター				定		06 (4790) 3000	大阪府中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階 大阪ふるさと暮らし情報センター内
鳥取県	鳥取県移住定住サポートセンター (東京)	農	林	漁	定	求	0120 (372) 315	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 鳥取県東京本部内
	鳥取県移住定住サポートセンター (大阪)	農	林	漁	定	求	0120 (928) 480	大阪市北区梅田1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22階 鳥取県関西本部内
	とっとり暮らしサポートセンター	農	林	漁	定		090 (1657) 7470	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
島根県	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー (東京)				定	求	0120 (60) 2357	東京都中央区日本橋室町1-5-3 福島ビル1階 にほんばし島根館内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー (大阪)				定	求	0120 (70) 2357	大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル2階 島根県大阪事務所内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー (広島)	農	林	漁	定	求	082 (541) 2410	広島市中区立町1-23 ごうぎん広島ビル3階 島根県広島事務所内
岡山県	岡山県企業人材確保支援センター 東京ランチ					求	03 (5212) 9080	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 岡山県東京事務所内
	岡山県企業人材確保支援センター 大阪ランチ					求	06 (6131) 6390	大阪市北区堂島浜2-1-29 古河大阪ビル1階 岡山県大阪事務所内
	おかやま晴れの国ぐらし	農	林	漁	定	求	090 (6344) 1948	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
広島県	東京ふるさと就職情報コーナー					求	03 (3580) 0851	東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 22階 広島県東京事務所内
	ひろしま暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	080 (5873) 3296	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	大阪ふるさと就職情報コーナー					求	06 (6345) 5821	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階 広島県大阪情報センター内
山口県	やまぐち暮らし東京支援センター	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4887	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	やまぐち暮らし大阪支援センター	農	林	漁	定	求	06 (6341) 0755	大阪市北区梅田2-4-13 阪神産経桜橋ビル2階 山口県大阪営業本部内
徳島県	徳島県東京本部徳島Uターンコーナー	農				求	03 (5212) 9022	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 徳島県東京事務所内
	住んでみて徳島で! 移住相談センター				定		090 (7720) 7047	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	徳島県大阪本部徳島Uターンコーナー	農	林				06 (6251) 3273	大阪府中央区南船場3-9-10 徳島ビル4階 徳島県大阪事務所内
香川県	香川県東京人材Uターン・コーナー	農	林	漁	定	求	03 (5212) 9100	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 香川県東京事務所内
	うどん県・香川暮らし相談コーナー				定		080 (2125) 1634	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	香川県大阪人材Uターン・コーナー	農	林	漁	定	求	06 (6281) 1661	大阪府中央区東心斎橋1-18-24 クロスシティ心斎橋4階
愛媛県	愛媛県東京事務所	農			定	求	03 (5212) 9071	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階
	愛媛ふるさと暮らし応援センター				定		080 (7749) 3244	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	愛媛県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06 (6441) 2829	大阪府西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル1階
高知県	移住・交流コンシェルジュ (東京)	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4626	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	移住・交流コンシェルジュ (東京/月曜のみ)	農	林	漁	定	求	03 (3561) 8417	東京都中央区銀座1-3-13 The ORB Premiere(高知県アンテナショップ[まるごと高知地下1階])
	高知県移住促進・人材確保センター (東京)					求	03 (6206) 1707	東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイヤビル7階 高知県東京事務所内
	高知県移住促進・人材確保センター (大阪)				定	求	090 (6887) 9774	大阪府中央区本町2-6-8 センパセントラルビル1階 高知県大阪事務所内
	移住・交流コンシェルジュ (大阪/毎月第4金土曜)	農	林	漁	定	求	088 (823) 9336	大阪府中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階
福岡県	ふくおかよかとこ移住相談センター	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4048	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
佐賀県	さが移住サポートデスク (東京)				定	求	090 (1657) 8205	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
長崎県	ながさき移住サポートセンター	農	林	漁	定	求	080 (7735) 3852	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	長崎県大阪事務所					求	06 (6341) 0012	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
熊本県	くまもと移住定住支援センター	農	林	漁	定	求	080 (2125) 1656	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	熊本県大阪事務所	農					06 (6344) 3883	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
大分県	大分県東京事務所	農	林	漁	定	求	03 (6862) 8787	東京都中央区銀座2-2-2 ヒューリック西銀座ビル6階
	おおいた暮らし相談窓口	農	林	漁	定	求	080 (7731) 8944	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	大分県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06 (6345) 0071	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
	大分県福岡事務所	農	林	漁	定	求	092 (721) 0041	福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル10階
宮崎県	宮崎県東京事務所	農	林	漁	定	求	03 (5212) 9007	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階
	宮崎ひなた暮らしU・Iターンセンター	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4200	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	宮崎県大阪事務所	農			定	求	06 (6345) 7631	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
	宮崎県福岡事務所					求	092 (724) 6234	福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル8階
鹿児島県	鹿児島県ふるさと人材相談室 (東京)	農	林		定	求	03 (5212) 9062	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 鹿児島県東京事務所内
	かごしま「よかとこ」暮らし支援センター				定		080 (7731) 7915	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	鹿児島県ふるさと人材相談室 (大阪)	農			定	求	06 (6341) 5618	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内



●新規就業希望者の相談窓口

全国新規就農相談センター 〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8
 中央労働基準協会ビル2階 (一社) 全国農業会議所内
 TEL: 03 (6910) 1133 (相談用) <http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

都道府県新規就農相談センター

都道府県青年農業者等育成センター	電話番号	都道府県農業会議	電話番号
(公財) 北海道農業公社 北海道農業担い手育成センター	011 (271) 2255	(一社) 北海道農業会議	011 (281) 6761 (直)
(公社) あおもり農林業支援センター	017 (773) 3131	(一社) 青森県農業会議	017 (774) 8580 (直)
(公社) 岩手県農業公社	019 (623) 9390	(一社) 岩手県農業会議	019 (626) 8545 (直)
(公社) みやぎ農業振興公社	022 (275) 9192	(一社) 宮城県農業会議	022 (275) 9164 (直)
(公社) 秋田県農業公社	018 (893) 6212	(一社) 秋田県農業会議	018 (860) 3540 (直)
(公財) やまがた農業支援センター	023 (641) 1117	(一社) 山形県農業会議	023 (622) 8716 (直)
(公財) 福島県農業振興公社(福島県青年農業者等育成センター)	024 (521) 9848	(一社) 福島県農業会議	024 (524) 1201 (直)
(公社) 茨城県農林振興公社	029 (239) 7131	(一社) 茨城県農業会議	029 (301) 1236 (直)
(公財) 栃木県農業振興公社	028 (648) 9515	(一社) 栃木県農業会議	028 (648) 7270 (直)
(公財) 群馬県農業公社	027 (251) 1220	(一社) 群馬県農業会議	027 (280) 6171 (直)
(公社) 埼玉県農林公社	048 (559) 0551	(一社) 埼玉県農業会議	048 (829) 3481 (直)
(公社) 千葉県園芸協会	043 (223) 3008	(一社) 千葉県農業会議	043 (223) 4480 (直)
(公財) 東京都農林水産振興財団	042 (528) 1357	(一社) 東京都農業会議	03 (3370) 7145 (直)
かながわ農業アカデミー-就農企業参入課就農支援班	046 (238) 5274	(一社) 神奈川県農業会議	045 (201) 0895 (直)
(公財) 山梨県農業振興公社(山梨県就農支援センター)	055 (223) 5747	(一社) 山梨県農業会議	055 (228) 6811 (直)
(一社) 岐阜県農畜産公社	058 (276) 4601	(一社) 岐阜県農業会議	058 (268) 2527 (直)
(公社) 静岡県農業振興公社	054 (250) 8991	(一社) 静岡県農業会議	054 (255) 7934 (直)
愛知県庁(愛知県農林水産部農業経営課)	052 (954) 6409	(一社) 愛知県農業会議	052 (962) 2841 (直)
(公財) 三重県農林水産支援センター	0598 (48) 1226	(一社) 三重県農業会議	059 (213) 2022 (代)
(公社) 新潟県農林公社 青年農業者等育成センター	025 (281) 3480	(一社) 新潟県農業会議	025 (223) 2186 (直)
(公社) 富山県農林水産公社	076 (441) 7396	(一社) 富山県農業会議	076 (441) 8961 (直)
(公財) いしかわ農業総合支援機構	076 (225) 7621	(一社) 石川県農業会議	076 (240) 0540 (直)
(公社) ふくい農林水産支援センター	0776 (21) 8311	(一社) 福井県農業会議	0776 (21) 8234 (直)
(公社) 長野県農業担い手育成基金	026 (231) 6222	(一社) 長野県農業会議	026 (234) 6871 (直)
(公財) 滋賀県農林漁業担い手育成基金	077 (523) 5505	(一社) 滋賀県農業会議	077 (523) 2439 (直)
(一社) 京都府農業会議(京都農人材育成センター)	075 (417) 6847	(一社) 京都府農業会議	075 (441) 3660 (直)
大阪府就農相談窓口	06 (6210) 9596	(一社) 大阪府農業会議	06 (6941) 2701 (直)
(公社) 兵庫みどり公社 兵庫楽農生活センター	078 (965) 0247	(一社) 兵庫県農業会議(ひょうご就農支援センター)	078 (391) 1221 (代)
(公財) なら担い手・農地サポートセンター	0744 (21) 5020	(一社) 奈良県農業会議	0742 (22) 1101 (代)
(公財) 和歌山県農業公社	073 (433) 5547	(一社) 和歌山県農業会議	073 (432) 6114 (直)
(公財) 鳥取県農業農村担い手育成機構	0857 (26) 8350	(一社) 鳥取県農業会議	0857 (26) 8371 (直)
(公財) しまね農業振興公社	0852 (20) 2872	(一社) 島根県農業会議	0852 (22) 4471 (直)
(公財) 岡山県農林漁業担い手育成財団	086 (226) 7423	(一社) 岡山県農業会議	086 (234) 1093 (直)
広島県就農支援課	082 (513) 3531	(一社) 広島県農業会議	082 (545) 4146 (直)
(公財) やまぐち農林振興公社	083 (902) 6696	(一社) 山口県農業会議	083 (923) 2102 (直)
(公財) 徳島県農業開発公社	088 (624) 7247	(一社) 徳島県農業会議	088 (678) 5611 (直)
(公財) 香川県農地機構	087 (831) 3211	(一社) 香川県農業会議	087 (812) 0810 (直)
(公財) えひめ農林漁業振興機構	089 (945) 1542	(一社) 愛媛県農業会議	089 (943) 2800 (直)
(公財) 高知県農業公社	088 (823) 8618	(一社) 高知県農業会議	088 (824) 8555 (直)
(公財) 福岡県農業振興推進機構	092 (716) 8355	(一社) 福岡県農業会議	092 (711) 5070 (直)
(公社) 佐賀県農業公社	0952 (20) 1590	(一社) 佐賀県農業会議	0952 (20) 1810 (直)
(公財) 長崎県農林水産担い手育成基金	0957 (25) 0031	(一社) 長崎県農業会議	095 (822) 9647 (直)
(公財) 熊本県農業公社	096 (385) 2679	(一社) 熊本県農業会議	096 (384) 3333 (直)
(公社) 大分県農業農村振興公社	097 (535) 0400	(一社) 大分県農業会議	097 (532) 4385 (直)
(公社) 宮崎県農業振興公社	0985 (51) 2011	(一社) 宮崎県農業会議	0985 (73) 9211 (直)
(公社) 鹿児島県農業・農村振興協会	099 (213) 7223	(一社) 鹿児島県農業会議	099 (286) 5815 (直)
(公財) 沖縄県農業振興公社	098 (882) 6801	(一社) 沖縄県農業会議	098 (889) 6027 (直)



●新規就業希望者の相談窓口
 一般社団法人 全国漁業就業者確保育成センター
 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13
 三会堂ビル
 TEL: 03 (5545) 1617
<http://www.ryoushi.jp/>



●新規就業希望者の相談窓口
 全国森林組合連合会
 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12
 コープビル
 TEL: 03 (3294) 9713
<http://www.nw-mori.or.jp/>

●沖合・遠洋漁業

(一社) 全国漁業就業者確保育成センター	03 (5545) 1617
----------------------	----------------

●沿岸漁業

地域	都道府県別相談窓口	電話番号
北海道	北海道漁業就業支援協議会	011 (280) 3007
東北	青森県漁業協同組合連合会	017 (722) 4218
	岩手県漁業担い手育成基金	019 (626) 3063
	宮城県漁業就業者確保育成センター	022 (253) 6177
	秋田県漁業協同組合	018 (845) 1311
	山形県漁業協同組合	0234 (24) 5612
	茨城県漁業就業支援協議会	029 (301) 4075
関東	千葉県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	043 (242) 6858
	東京都漁業協同組合連合会	03 (3458) 4161
	神奈川県漁業協同組合連合会	045 (773) 8877
北陸	新潟県漁業協同組合連合会	025 (243) 3681
	富山県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	076 (441) 6115
	石川県漁業協同組合	076 (234) 8818
	福井県漁業協同組合連合会	0776 (24) 1203
	静岡県漁業協同組合連合会	054 (254) 6011
	愛知県漁業協同組合連合会	052 (971) 3501
近畿	三重県漁業協同組合連合会	059 (228) 1205
	大阪府漁業協同組合連合会	072 (422) 4763
	滋賀県漁業協同組合連合会	077 (524) 2418
	京都府漁業協同組合	0773 (77) 2200
	和歌山県漁業協同組合連合会	073 (431) 5101
	兵庫県漁業協同組合連合会	078 (940) 8013
中国	鳥取県漁業協同組合	0857 (28) 0111
	漁業協同組合 JF しまね	0852 (21) 0001
	島根県漁業担い手確保・育成支援協議会	08514 (2) 1832
	広島県新規漁業就業者支援協議会	082 (278) 5588
	山口県漁業協同組合	083 (231) 2212
	徳島県漁業協同組合連合会	088 (636) 0513
四国	香川県漁業協同組合連合会	087 (825) 0351
	えひめ漁業担い手確保促進協議会	089 (933) 5126
	高知県漁業協同組合	088 (854) 3600
九州	福岡県水産団体指導協議会	092 (713) 1162
	佐賀県漁業就業者支援協議会	0955 (58) 8015
	長崎県漁業協同組合連合会	095 (829) 2413
	熊本県漁業協同組合連合会	096 (329) 8800
	大分県漁業協同組合	097 (532) 6611
	宮崎県漁村活性化推進機構	0985 (75) 0022
	鹿児島県漁業協同組合連合会	099 (813) 0026
	沖縄県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	098 (860) 2600

●地域の林業について情報を集める

都道府県	都道府県林業労働力確保支援センター等	電話番号
北海道	北海道森林整備担い手支援センター	011 (200) 1381
青森県	青森県林業労働力確保支援センター	017 (732) 5288
岩手県	岩手県林業労働力確保支援センター	019 (653) 0306
宮城県	宮城県林業労働力確保支援センター	022 (217) 4307
秋田県	秋田県林業労働力確保支援センター	018 (864) 0161
山形県	山形県林業労働力確保支援センター	023 (688) 6633
福島県	福島県林業労働力確保支援センター	024 (521) 3270
茨城県	茨城県林業労働力確保支援センター	029 (225) 5949
栃木県	栃木県林業労働力確保支援センター	028 (624) 3710
群馬県	群馬県林業労働力確保支援センター	027 (386) 5901
埼玉県	埼玉県林業労働力確保支援センター	0494 (25) 0291
千葉県	千葉県林業労働力確保支援センター	0438 (60) 1521
東京都	東京都林業労働力確保支援センター	042 (528) 0643
神奈川県	神奈川県森林組合連合会	0463 (88) 3310
新潟県	新潟県林業労働力確保支援センター	025 (285) 7712
富山県	富山県林業労働力確保支援センター	076 (441) 6747
石川県	石川県林業労働力確保支援センター	076 (237) 0121
福井県	福井県森林整備支援センター	0776 (38) 0345
山梨県	山梨県林業労働センター	055 (242) 6667
長野県	長野県林業労働力確保支援センター	026 (225) 6080
岐阜県	岐阜県林業労働力確保支援センター	0575 (33) 4011
静岡県	静岡県林業労働力確保支援センター	054 (255) 4485
愛知県	愛知県林業労働力確保支援センター	052 (953) 3608
三重県	三重県林業労働力確保支援センター	0598 (48) 1227
滋賀県	滋賀県林業労働力確保支援センター	077 (522) 0307
京都府	京都府林業労働力確保支援センター	075 (821) 9277
大阪府	大阪府林業労働力確保支援センター	06 (6685) 3101
兵庫県	兵庫県林業労働力確保支援センター	078 (361) 8010
奈良県	奈良県林業労働力確保支援センター	0742 (24) 2133
和歌山県	わかやま林業労働力確保支援センター	0739 (83) 2022
鳥取県	鳥取県林業労働力確保支援センター	0857 (28) 0123
島根県	島根県林業労働力確保支援センター	0852 (32) 0253
岡山県	岡山県林業労働力確保支援センター	086 (225) 9382
広島県	広島県林業労働力確保支援センター	0826 (72) 7833
山口県	山口県森林整備支援センター	083 (932) 5286
徳島県	徳島県林業労働力確保支援センター	088 (676) 2200
香川県	香川県林業労働力確保支援センター	087 (861) 4353
愛媛県	愛媛県林業労働力確保支援センター	089 (934) 6153
高知県	高知県林業労働力確保支援センター	0887 (57) 0366
福岡県	福岡県林業労働力確保支援センター	092 (712) 1443
佐賀県	佐賀県林業労働力確保支援センター	0952 (25) 7133
長崎県	長崎県林業労働力確保支援センター	0957 (25) 0184
熊本県	熊本県林業労働力確保支援センター	096 (340) 1151
大分県	大分県林業労働力確保支援センター	097 (546) 3009
宮崎県	宮崎県林業労働力確保支援センター	0985 (29) 6008
鹿児島県	鹿児島県林業労働力確保支援センター	0995 (54) 3131
沖縄県	沖縄県林業労働力確保支援センター	098 (987) 1804

おんせん県おおいたで 農業をはじめませんか？



技術習得研修制度が充実！ 相談会に参加し、情報収集を開始しよう！

ポイント

就農学校・ ファーマーズスクール

新たに農業を始めようとする方が技術を学び、スムーズに就農できるよう、地域の主要な農産物の研修施設・制度を整備しています。

研修後の農地確保・施設取得もしっかりサポートします。



平成 22～29 年度までの研修生数

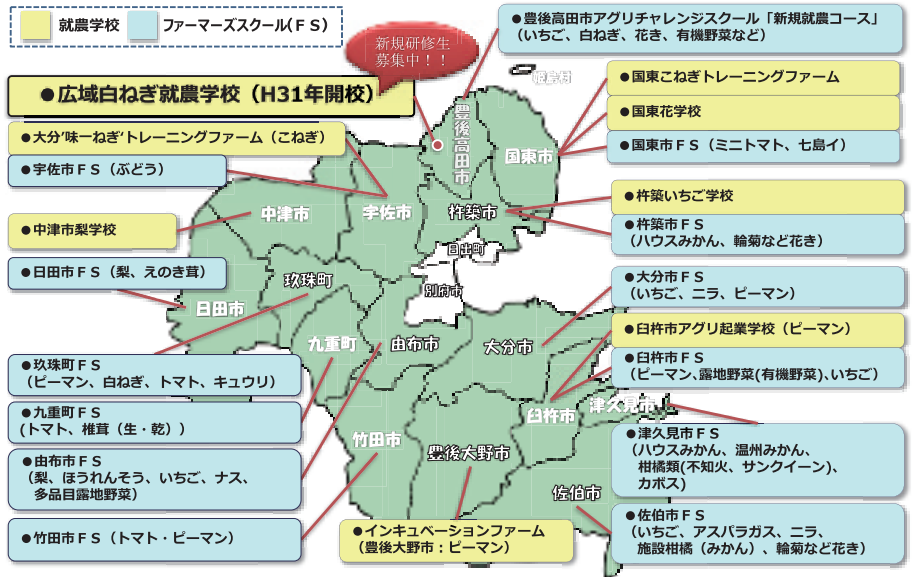
県計で **163 名**

※その内県外からの
UIJ ターンは **87 名**

※既に 97 名が農業を開始！



「就農学校」、「ファーマーズスクール」の整備状況



来春、広域白ねぎ就農学校を豊後高田市に開校(新規研修生募集中!!)

チェック

今年度の自営就農・雇用就農の相談会日程です

(主催) 農業体験・就農セミナー神戸 2月 3日(日) 10:15～16:00 キャルファーム神戸

(参加) 新農業人フェア in 東京 1月 26日(日) 10:00～16:30 池袋サンシャインシティ

※上記相談会には、県内の農業法人に就職を斡旋する無料職業紹介所も参加します。



問合先

大分県新規就業・経営体支援課
公益社団法人 大分県農業農村振興公社

☎ 097-506-3586
☎ 097-535-0400

